

九条北小学校 校長室だより

NO.40 令和2年6月26日



暑い日が続く季節となってきました。新型コロナウイルス感染症対策で、日常的にマスクをしての生活になっていますが、これからの季節は、「熱中症」にも気をつける必要があります。学校では、「熱中症」になる前に、しんどいと感じたら、お友だちと距離をとって、マスクを外して休養するよう話をしています。また、何よりも、こまめな水分補給や日頃からの健康管理が大事になってきます。

★ 熱中症に気をつけよう! ★

新しい生活様式における熱中症予防行動のポイント

1 暑さを避けましょう

涼しい服装で、暑い日や時間帯は無理をしない

急に暑くなった日などは特に注意する



2 適宜マスクをはずしましょう

2m以上の十分な距離を取ってマスクを外し、休憩を



3 こまめに水分補給しましょう

喉が乾く前に水分補給を

汗を大量にかいた時は塩分も忘れずに



4 日頃から健康管理をしましょう

日頃から体温測定、健康チェック

体調が悪いと感じた時は無理せず自宅静養



5 暑さに備えた体づくりをしましょう

水分補給は忘れず無理のない範囲で

「やや暑い環境で「ややきつい」と感じる運動を毎日30分程度



高齢者・子ども・障がい者の方は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。

環境省・厚生労働省「令和2年度の熱中症予防行動」を参考に、日本気象協会で作成



★ 大阪北部地震から2年余りが過ぎました ★

大阪北部地震から2年余りが経ちました。

2年前の6月18日朝、大きな揺れがありました。児童・生徒たちが、ちょうど登校する時刻でした。安全のために、登校してきた子どもたちを、急遽、

運動場に集合させました。揺れが収まった段階で教室へ戻し、各家庭へ連絡をとっていきました。幸い、当時の勤務校では、地震による被害はありませんでしたが、日頃からの訓練の大切さを感じさせてくれた出来事でした。近い将来、南海トラフ大地震が起こる可能性があるとも言われています。九条北小学校の児童たちが、安心して学校へ通い、いざという時にも落ち着いて行動できるように、避難訓練等を通して、「いざという時にどう行動するのか」を学ぶ機会としていきたいと考えています。保護者の皆様にもご協力いただく時もあると思いますがどうぞ、よろしく願いいたします。

ところで、地震のあったその日、大阪府高槻市の小学校で、ブロック塀が倒れ、痛ましい事故が起こりました。これを機に、これまで想定していた以上の規模の地震が起こった際の安全性が心配される事態となりました。大阪市立の学校では、2年間をかけて、撤去・改修をしています。本校でも、今年度に



改修工事が入る予定です。工事については、児童の安全に配慮して行ってもらいます。工期等の詳細がわかり次第、保護者の皆様にもお知らせ致します。

